

マレーシア・マラ公団現地視察報告

東京都市大学・原子力研究所では昨年12月に公益財団法人オイスカ（以下、オイスカという。）と契約を結び、マレーシア・マラ公団（以下、マラ公団という。）の4名の職員に原子力・放射線分野の研修（「マレーシア・マラ公団職員 原子力研修」）を約1ヶ月間実施しました。研修後、MARA公団から今後もこのような研修を継続していきたいとの高い評価を得ることが出来ました。当研究所としてもこの状況を踏まえ、来年度以降も本研修を継続していく方針を固めました。

前回の研修の踏まえ相手方のニーズの確認のため、平成26年3月10日（月）から3月14日（金）までマラ公団を訪問しました。打ち合わせでは、マラ公団組織内の人材事業部と前回研修を行った4名の研修生も加わり前回の研修カリキュラムを改善した来年度版のカリキュラムについて、その内容や実施時期等を話し合いました。研修生の実体験談もその場で人材事業部へ伝えられ有意義な打ち合わせを行うことが出来ました。また、滞在期間中にはマラ公団の傘下の教育機関を訪問し、教育施設や実験設備の見学をさせて頂きました。教育施設は充実した環境が整っており教育分野に力を入れている印象を受けました。

当研究所での原子力研修を足がかりに、マラ公団の傘下にある教育機関から本大学に学生を派遣したいという将来構想を持っていることを今回の視察で強く感じられました

（MARA公団は、既に日本の複数の大学に留学生派遣の実績がある。）。大学のグローバル化を推進する上で、今回の視察は非常に有意義であったのではないかと思います。

最後に、本視察の実施にあたりご協力頂きましたオイスカの関係者の皆様に感謝申し上げます。

2014年3月26日

東京都市大学 原子力研究所



写真1 マラ公団理事長との会談



写真2 マラ公団人材事業部との打合せ



写真3 前回の研修生と打合せ



写真4 マラ公団傘下の教育機関授業風景



写真5 Nuclear Malaysia での打ち合わせ



写真6 MARA Japan Industrial Institute にて

関連 URL : <http://mjii.blogspot.jp/>

http://www3.mara.gov.my/bps/galeri/2014/03_Mac/007/index.html